

## **【現行】腎臓レシピエント選定業務の手順**

- Excel 選定リスト：レシピエント選定グループの専任職員の手作業による順位付けリストの作成。現行において、当該選定リストを主と位置付けてあっせんの優先順位付け作業を実施している。
- E-VAS 選定リスト：現行レシピエント選定システムの機能を利用した順位付けリストの作成。当該選定リストは副と位置付けて、Excel 選定リストと読み合わせて確認している。
- JNOS 選定リスト：旧レシピエント選定システムの機能を活用した順位付けリストの作成。当該選定リストは副と位置付けて、Excel 選定リストと読み合わせて確認している。

1. レシピエント選定に必要な情報の収集  
ドナーの年齢（生年月日）、性別、血液型、身長、体重、感染症、提供施設名（ドナー発生地）、承諾臓器、承諾日時、HLA
2. Excel 選定リスト作成（主）
  - （1）Excel 用検索対象者データの抽出
  - （2）Excel 上で検索対象者の絞り込み
  - （3）Excel 上での並び替えにより優先順位付け、リストの作成
3. E-VAS 選定リスト作成（副）
  - （1）E-VAS 上に選定に必要な情報の入力及び確認
  - （2）E-VAS 上でのレシピエント選定操作、リストの作成
4. JNOS 選定リスト作成（副）
  - （1）JNOS 用検索対象者データの抽出及び移行
  - （2）JNOS 上に選定に必要な情報の入力及び確認
  - （3）JNOS 上でのレシピエント選定操作、リストの作成
5. 選定リストの読み合わせ確認
  - （1）2名で選定リストを読み合わせて順位付けを確認
  - （2）確認結果をあっせん事業部長への報告・承認
6. 厚生労働省への選定リストの読み合わせ結果を報告
7. 意思確認開始
  - （1）脳死下臓器提供の場合は、第2回脳死判定後に移植施設への意思確認開始
  - （2）心停止後腎臓提供の場合は、準備ができ次第、移植施設への意思確認開始

## 【腎臓移植レシピエント選択基準改正後】

### 腎臓レシピエント選定業務の手順（平成 29 年 12 月以降）（案 1-1）

下線部変更箇所

1. レシピエント選定に必要な情報の収集  
ドナーの年齢（生年月日）、性別、血液型、身長、体重、感染症、提供施設名（ドナー発生地）、承諾臓器、承諾日時、HLA（組織適合性）
2. Excel 選定リスト作成（主）
  - （1）Excel 用検索対象者データの抽出
  - （2）Excel 上で検索対象者の絞り込み
  - （3）Excel 上での並び替えにより優先順位付け、リストの作成

※ドナー20歳未満の腎臓移植優先順位付けにおいては、2名独立して優先順位付けリストを作成する。
3. E-VAS 選定リスト作成（副）
  - （1）E-VAS 上に選定に必要な情報の入力及び確認
  - （2）E-VAS 上でのレシピエント選定操作、リストの作成
4. JNOS 選定リスト作成（副）
  - （1）JNOS 用検索対象者データの抽出及び移行
  - （2）JNOS 上に選定に必要な情報の入力及び確認
  - （3）JNOS 上でのレシピエント選定操作、リストの作成
5. 選定リストの読み合わせ確認
  - （1）2名で選定リストを読み合わせて順位付けを確認

※ドナー20歳未満の腎臓移植優先順位付けにおいては、2名独立して作成した優先順位付けリストを読み合わせて確認する。

※E-VAS 選定リスト（改正前）及び JNOS 選定リスト（改正前）と比較し、選択基準に従い 20 歳未満のレシピエントが優先されていることを確認する。

  - （2）確認結果をあっせん事業部長への報告及び承認
6. 小児腎移植専門家によるリスト確認及び承認  
ドナー20歳未満の腎臓移植優先順位付けにおいては、JOT 移植施設委員会腎移植部会の小児腎移植専門家により、選定リストを確認し承認を受ける。
7. 厚生労働省への選定リストの読み合わせ結果を報告
8. 意思確認開始
  - （1）脳死下臓器提供の場合は、第 2 回脳死判定後に移植施設への意思確認開始
  - （2）心停止後臓器提供の場合は、準備ができ次第、移植施設への意思確認開始

## 【腎臓移植レシピエント選択基準改正後】

### 腎臓レシピエント選定業務の手順（平成 29 年 12 月以降）（案 1 - 2）

下線部変更箇所

1. レシピエント選定に必要な情報の収集  
ドナーの年齢（生年月日）、性別、血液型、身長、体重、感染症、提供施設名（ドナー発生地）、承諾臓器、承諾日時、HLA（組織適合性）
2. Excel 選定リスト作成（主）
  - （1）Excel 用検索対象者データの抽出
  - （2）Excel 上で検索対象者の絞り込み
  - （3）Excel 上での並び替えにより優先順位付け、リストの作成  
※ドナー20歳未満の腎臓移植優先順位付けにおいては、2名独立して優先順位付けリストを作成する。
3. E-VAS 選定リスト作成（副）
  - （1）E-VAS 上に選定に必要な情報の入力及び確認
  - （2）E-VAS 上でのレシピエント選定操作、リストの作成
4. E-VAS 検証系選定リスト作成（副）  
※E-VAS 検証系：独立した E-VAS への腎臓移植レシピエント選択基準改正プログラム反映版
  - （1）E-VAS 検証系用検索対象者データの抽出及び移行
  - （2）E-VAS 検証系で選定に必要な情報の入力及び確認
  - （3）E-VAS 検証系でのレシピエント選定操作、リストの作成
5. 選定リストの読み合わせ確認
  - （1）2名で選定リストを読み合わせて順位付けを確認  
※ドナー20歳未満の腎臓移植優先順位付けにおいては、2名独立して作成した優先順位付けリストを読み合わせて確認する。  
※Excel 選定リストと E-VAS 検証系リストを読み合わせて確認する。  
※E-VAS 選定リスト（改正前）と比較し、選択基準に従い20歳未満のレシピエントが優先されていることを確認する。
  - （2）確認結果をあっせん事業部長への報告及び承認
6. 小児腎移植専門家によるリスト確認及び承認  
ドナー20歳未満の腎臓移植優先順位付けにおいては、JOT 移植施設委員会腎移植部会の小児腎移植専門家により、選定リストを確認し承認を受ける。
7. 厚生労働省への選定リストの読み合わせ結果を報告
8. 意思確認開始
  - （1）脳死下臓器提供の場合は、第2回脳死判定後に移植施設への意思確認開始
  - （2）心停止後腎臓提供の場合は、準備ができ次第、移植施設への意思確認開始

## 【E-VAS 本稼働後】腎臓レシピエント選定業務の手順

(平成 30 年 3 月以降) (案 2)

下線部変更箇所

1. レシピエント選定に必要な情報の収集  
ドナーの年齢（生年月日）、性別、血液型、身長、体重、感染症、提供施設名（ドナー発生地）、承諾臓器、承諾日時、HLA
2. E-VAS 選定リスト作成 (主)
  - (1) E-VAS 上に選定に必要な情報の入力及び確認
  - (2) E-VAS 上でのレシピエント選定操作、リストの作成
3. Excel 選定リスト作成 (副)
  - (1) Excel 用検索対象者データの抽出
  - (2) Excel 上で検索対象者の絞り込み
  - (3) Excel 上での並び替えにより優先順位付け、リストの作成
4. 選定リストの読み合わせ確認
  - (1) 2 名で選定リストを読み合わせて順位付けを確認
  - (2) 確認結果をあっせん事業部長への報告・承認
5. 小児腎移植専門家によるリスト確認及び承認  
ドナー 20 歳未満の腎臓移植優先順位付けにおいては、JOT 移植施設委員会腎移植部会の小児腎移植専門家により、選定リストを確認し承認を受ける。
6. 厚生労働省への選定リストの読み合わせ結果を報告
7. 意思確認開始
  - (1) 脳死下臓器提供の場合は、第 2 回脳死判定後に移植施設への意思確認開始
  - (2) 心停止後腎臓提供の場合は、準備ができ次第、移植施設への意思確認開始